

3階病棟の種別変更について（お知らせ）

DPC病棟から「地域包括医療病棟」に変わります

2025年6月より、病棟種別を変更することで、入院医療費の計算方法が変わります。

急性期一般病棟入院料（DPC計算方式）は、病気等により「**1日当たりの包括点数**」を決定する仕組みで、入院初期段階の点数が高くなり、在院日数に応じて3段階の設定が設けられ徐々に包括点数が下がります。

地域包括医療病棟入院料は、病気等に関係なく「**1日当たりの包括点数が一律**」となり、在院日数によって点数が大きく変わることはありませんが、在院日数が14日を超える場合は、点数が少し下がります。また、在院日数が90日を超える場合は出来高請求となりますのでご注意ください。

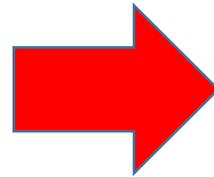
但し、患者様の自己負担額は、限度額適用認定書を提出されている場合は変わることはありません。

いずみの病院長

現在のDPC計算方式 （急性期一般病棟入院料）

DPC包括
（病名等により決定）

手術料、リハビリ料、
食事代、等



新しい計算方式 （地域包括医療病棟入院料）

1日当たりの包括分
（一律）

手術料、リハビリ料、
食事代、等